

惜陰の子ら

令和7年1月
鯖江市惜陰小学校
学校だより NO.20
3学期スタート号

3学期始業式 1/8(水)

脱皮を重ねさらに成長

あけましておめでとうございます。2025年が始まりました。新年早々「おはようございます」「あけましておめでとうございます」と元気にあいさつできる惜陰っ子にたくさん会い、いい年になりそうな予感がしました。楽しいお正月を過ごすことができましたか？たくさんお年玉をもらうことができましたか？進んでお手伝いできましたか？



今年巳年。へび年です。巳年は、ね、うし、とら、う、たつ、み、うま、ひつじ、さる、とり、いぬ、いという十二支の6番目の干支です。十二支は中国から伝わり、もともとは植物が生長する様子を表しています。6番目の卯年は、芽を出した植物が生長して青々と枝を広げ、エネルギーが一番あふれている時期だそうです。また、蛇という怖いとか不気味というイメージがありますが、神様の使いとして大切にされ、とても賢く、脱皮を繰り返しながら成長し続けるという動物です。

さて、3学期は1年間の生活や学習のまとめをすると同時に、来年度の準備をするとても大切な学期です。1年生は4月には新1年生を迎えます。新1年生のお兄さんお姉さんとしてお手本になれるように3学期の生活を頑張ってもらいたいと思います。2年生は3年生に。4月からは理科や社会といった新しい教科の学習が始まります。3年生は4年生に。クラブ活動や委員会活動に参加します。特に委員会活動では、学校のために仕事をする場面が増えてきます。4年生は5年生に。学校をはなれ、友だちや先生と2日間一緒に過ごす宿泊学習という大きな行事があります。5年生の皆さんは4月から最高学年の6年生です。惜陰小学校の代表として、連合体育大会や連合音楽会にも参加します。まさに、惜陰小学校の顔となります。全校のリーダーとしてふさわしい行動ができることを期待しています。6年生はもうすぐ中学生です。残された学校生活で小学校のまとめをすると同時に、中学生になるための準備をしっかり進めて、3月の卒業式を迎えましょう。

3学期、6年生が登校するのは42日、1年生から5年生までは50日です。とても短い期間ですが、「笑顔」と「感謝」を忘れずに、一日一日を大切に過ごしたいですね。皆さんも、脱皮を繰り返しながら、成長し続けることを願って、3学期始業式のあいさつとします。

1月15日(水)鯖江市制70周年記念式典

1955年1月15日、「昭和の大合併」で鯖江市が誕生し、70周年を迎えたことを記念する式典が開かれました。佐々木勝久市長はあいさつの中で「メガネなど鯖江の魅力ある資源を生かし、ワクワクするような町づくりを行いたい」と今後の抱負を語りました。式典では「やんしき踊り」や、全小学校からのお祝いメッセージが披露されました。



3学期の学校生活

1年生:コマ回し体験では、名人からいろいろな技を習いました。



2年生:英語の学習では、ALTと命令ゲームを楽しみました。



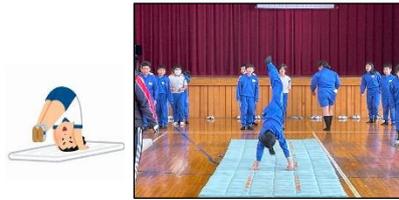
3年生:理科では電流の学習がスタート。豆電球が光りました。



4年生:身体計測の後、保健指導として、健康すごろくをしました。



5年生:外部指導者から、各種目のコツを習いました。



6年生:赤ちゃん抱っこ体験では、手作りのおもちゃも用意しました。



版画作品 紹介

